

国立研究開発法人



海上技術安全研究所

第15回

研究発表会

2015

6/26 金

10:00 ~ 16:40

受付は 9:30 から

会場

JA共済ビル(東京都千代田区平河町)

講演プログラム

18講演

次世代のCFDソフトウェアと水槽試験

海洋開発の支援技術

海洋開発の安全性・稼働性評価手法

大型船の構造安全と造船支援システム

国際海事機関(IMO)の審議動向と排ガス浄化・燃焼技術

海上交通流と物流の解析技術

ポスターセッション

38掲示

入場無料

事前登録制

お問い合わせ

国立研究開発法人
海上技術安全研究所

〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1
TEL: 0422-41-3005 (企画部広報)
E-mail: info2@nmri.go.jp
http://www.nmri.go.jp/

アクセス



- 最寄り駅 東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線
「永田町駅」4番出口 徒歩2分
- 所在地 東京都千代田区平河町 2-7-9 JA共済ビル1F
- 会場連絡先 JA共済ビル カンファレンスホール
TEL: 03-3265-8716
- 駐車場 施設内に有料駐車場(地下1階)はありますが、台数・営業時間等に制限がございますので、できるだけ公共機関をご利用下さい。

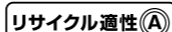
お問い合わせ

国立研究開発法人 海上技術安全研究所

〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1

TEL: 0422-41-3005 (企画部広報)

E-mail: info2@nmri.go.jp http://www.nmri.go.jp



このプログラムは、印刷用の紙へリサイクルできます。

海上技術安全研究所 第15回研究発表会

講演プログラム A会場

No.	題目	時間	発表者
開会あいさつ			茂里 一紘
セッションA1 次世代のCFDソフトウェアと水槽試験		司会：上入佐 光	
1	次世代CFDソフトウェアの開発状況	10:10~10:40	平田 信行
2	粘性CFDを用いた船舶操縦性能推定法の開発および高度化	10:40~11:10	坂本 信晶
3	舵効き船速修正と実船変動トルクの推定一補助推力装置の活用一	11:10~11:40	上野 道雄

休憩 / 【ポスターセッション】 コアタイム 11:40~13:00

セッションA2 海洋開発の支援技術		司会：田村 兼吉	
4	気象推算データベースを用いた風力・波力エネルギーポテンシャル評価	13:00~13:30	谷口 友基
5	波力発電施設の安全性・性能評価のための水槽試験	13:30~14:00	國分健太郎
6	AUV(自律型水中ロボット)の複数運用手法の技術開発	14:00~14:30	金 岡秀

休憩 / 【ポスターセッション】 コアタイム 14:30~15:00

7	操船リスクシミュレータにおける波浪状況の生成と船体運動	15:00~15:30	福戸 淳司
---	-----------------------------	-------------	-------

セッションA3 海洋開発の安全性・稼働性評価手法		司会：加藤 俊司	
8	洋上LNG移送の安全性・稼働性評価技術の開発	15:30~16:00	湯川 和浩
9	海底熱水鉱床採鉱・揚鉱システムの安全性・性能評価技術の開発	16:00~16:30	正信聡太郎

講演プログラム B会場

No.	題目	時間	発表者
セッションB1 大型船の構造安全と造船支援システム		司会：田中 義照	
10	大型船の先進的構造安全性評価技術	10:10~10:40	小川 剛孝
11	LNG船の安全評価のためのタンク強制動揺実験	10:40~11:10	岡 正義
12	AR(拡張現実)技術を用いた造船生産支援システムの開発	11:10~11:40	松尾 宏平

休憩 / 【ポスターセッション】 コアタイム 11:40~13:00

セッションB2 国際海事機関(IMO)の審議動向と排ガス浄化・燃焼技術		司会：春海 一佳	
13	国際海事機関における審議の動向	13:00~13:30	太田 進
14	国際海事機関におけるブラックカーボンの審議動向と計測法の検討	13:30~14:00	高橋 千織
15	エンジン運転条件がスクラパー排水性状に及ぼす影響	14:00~14:30	益田 晶子

休憩 / 【ポスターセッション】 コアタイム 14:30~15:00

16	噴射制御による分解軽油の着火性改善	15:00~15:30	高木 正英
----	-------------------	-------------	-------

セッションB3 海上交通流と物流の解析技術		司会：小田野直光	
17	"AIS Analyzer"の開発とその技術応用	15:30~16:00	伊藤 博子
18	国内外貨物流動予測シミュレーションの開発と海運振興への適用可能性	16:00~16:30	松倉 洋史

ポスターセッション10:00~16:00 / コアタイム(11:40~13:00, 14:30~15:00)

No.	課題名	説明者
PS-1	QCMを用いた省エネダクト付プロペラの性能評価ツールの開発	白石耕一郎
PS-2	屈折率整合技術の水槽試験への応用一水槽の中で模型を見えなくする一	濱田 達也
PS-3	プロペラ逆転時の操舵の影響を考慮するための数学モデル	塚田 吉昭
PS-4	荒天下の操縦干渉流体力と操船性能	鈴木 良介
PS-5	動的重合格子法による回転物体周りの計算	小林 寛
PS-6	曳き波再現法と曳き波中の小型船の運動計算法	黒田 貴子
PS-7	ステレオカメラによる自由表面付近の波粒子速度の計測法	宝谷 英貴
PS-8	定傾斜した漁船の有効波傾斜係数に関する模型実験	田口 晴邦
PS-9	CFDを用いた空気圧縮を考慮した水面衝撃問題	高見 朋希
PS-10	面内せん断を受ける連続防撓パネルの最終強度推定法	高見 朋希
PS-11	荷重構造一貫解析法の高度化	白石 哲平
PS-12	表面亀裂を有する構造物の脆性破壊強度評価	小沢 匠
PS-13	塗料を模擬した非Newton流体を用いた液膜崩壊・液滴衝突の可視化観測	藤本 修平
PS-14	船用防火扉の火災試験及び伝熱・構造解析	伊飼 通明
PS-15	止端部にピーニング処理を施した溶接継手の疲労強度に及ぼす板厚効果	岩田 知明
PS-16	船用ディーゼル実験機関から排出される元素状炭素(EC)と有機炭素(OC)の計測事例	大橋 厚人
PS-17	パイロット噴霧着火によるメタン一空気予混合気の着火および燃焼特性	今井 康雄
PS-18	AIS情報を用いた大気汚染物質排出インベントリの作成	城田 英之
PS-19	Problem of safe control of a lean burn gas engine in marine application	OleksiyBondarenko
PS-20	沈船からの油流出に関する対策技術	小野 正夫
PS-21	閉鎖系湾内における油流出事故の環境影響評価	間島 隆博
PS-22	船用ディーゼル機関の排気性状に及ぼすエマルジョン燃料とEGRの効果	西尾 澄人
PS-23	バイオサイド型防汚塗料の防汚性能評価手法	安藤 裕友
PS-24	ガス燃料の組成変化が機関性能に与える影響	市川 泰久
PS-25	離島航路のためのシームレス船の社会実験による受容性等評価	宮崎 恵子
PS-26	航海・配船計画支援システム導入によるCO ₂ 削減実証事業一経過報告一	佐藤 圭二
PS-27	国際海上コンテナ輸送網の特性と流動モデルの構築	間島 隆博
PS-28	レーダー情報を活用した大型船と小型船の位置情報共有システム	丹羽 康之
PS-29	液化水素の少量漏えいに伴うプール形成限界の検討	木村 新太
PS-30	海洋放出された放射性物質の海底堆積量評価手法の高度化	浅見 光史
PS-31	旅客船のリスクベース設計に有効なシミュレーションを用いた火災リスク評価手法	金湖富士夫
PS-32	タグレス荒天対応新荷役システムの稼働性評価	渡邊 充史
PS-33	海底熱水鉱床開発のための海底選鉱に関する研究	中島 康晴
PS-34	海底鉱物資源開発のためのスラリー移送による配管摩耗	高野 慧
PS-35	浮体式洋上風力発電施設の漂流シミュレータの開発	中條 俊樹
PS-36	浮体式波力発電の数値シミュレーション手法	谷口 友基
PS-37	浮体式洋上風力発電施設のブレードピッチ制御	羽田 絢
PS-38	海底熱水鉱床調査用ホバリング型AUV(自律型水中ロボット)の開発	岡本 章裕